

暑い夏が終わり

校長

今年の夏は暑い日が続き、夏休み前にはエアコンがなければ過ごせないような日々が続きました。梅雨の時期には雨のため外で遊べず、晴れば晴れたで、今度は暑さ指数(WBGT)が上がり、運動場で遊べないという日々が続きました。

今の子供たちは、昔の子供たちに比べてかわいそうになってしまうこともあります。しかし、全ては子供たちの安全安心のためなので、決まりに沿って進めて行くしかないように思います。夏休みが終わり、気温も少し安定してくると思いますので、子供たちがせいせいと遊べる休み時間が持てるようになってほしいと思います。

夏休み直前に校内で「一小祭」を行いました。今年は地域のお年寄りの店を久しぶりに出させていただくことができました。これも、学校運営協議会の話合いの中で提案されたことが基になっています。コロナ禍で学校にいろいろな方が入れなかったときも、いつかは学校に来て子供たちと触れあいたいと楽しみにしてくださっていたようです。当日は、こま回しやお手玉などで子供たちと交流していただくことができました。とっても楽しそうな子供たちの笑顔を見ることができました。また、子供たちの「ありがとうございます。」という挨拶もさわやかに響いていました。



夏休み明けには、運動会(名称は変わるかもしれませんが)やみどりの学校、修学旅行など、子供たちにとって楽しく、成長する機会を設けることができる行事がたくさんあります。それぞれのお子さんが学び力を付けていけるように各担任と共に応援したいと思います。

令和5年度 重点目標 みんなとかがえ やってみよう!!

新しい重点目標になって4か月が過ぎました。7月の朝礼で、子供たち自身が今この重点目標に向ってどう思っているかを簡単にアンケート調査してみました。

「自分で考えたと思う人。」…61% 「やってみようとした人。」…66%

まだまだ主体的に考えて、実行しようとしている子供たちに変わってきているかという点、まだまだ厳しいのかもしれませんが、毎日校内をめぐり、子供たちの授業の様子を見せてもらっていると、受け身ばかりではなく、自分で考えて行動しようとしている子どもたちの片鱗が見え始めているように感じます。

この重点目標に向かい、学校一丸になって、このまま指導を続けていきたいと思えます。

御家庭でも、子供たちが自分で考え、実行できるような機会があれば、見付けて励ましの声を掛けていただくとありがたいと思えます。